

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
イルミナキッズ太田		令和8年 3月 17日			
	チェック項目	はい		工夫している点	課題や改善すべき点
		はい	いいえ		
環境・体制整備	1	7	0	・机やパソコンの位置の変更を人数に合わせて変えている。 ・PC・勉強スペースなど人数を分散して活動が行えている。 ・支援スペースを広く、十分に取れている。	・今後も、トイレなどの死角があるため、職員を1名必ず配置して対応を行っていく。 ・規定上適切である。
	2	7	0	・基準の配置人数より多く配置を行っている。	・規定上は適切である。 ・児童の利用人数に応じて、職員配置適切に行っていく。今後も行っていく。
	3	7	0	・机の角、テーブルの角にガードをつけている。 ・壁やホワイトボード等に子どもにわかりやすいイラストで貼るなどして提示をし注意喚起を行っている。 ・毎日子どもたちとの清潔な空間を意識している。 ・一日の流れをホワイトボードで示すなど視覚的にわかりやすくなっている。	・トイレの周辺の通路が狭いので、今後車いすを使用している利用者が来所する予定があったら、改善していく。 ・今後も障害特性を踏まえ情報伝達はわかりやすく提示を行っていく。 ・施設の構造上、すべての場所がバリアフリーになっている。
	4	7	0	・来所時や活動の切り替え時等、手指洗浄・消毒を行っている。	・季節ものの壁面を交換忘れて、季節感がなくなっているため季節に合ったものを掲示する。
	5	7	0	・大部屋とは別に2部屋の個室を確保している。 ・個別で話をする時の療育室が設置されていて、トラブル時などに役立っている。 ・療育室や相談室など必要に応じて使用できる。	・個別の療育室を設置しており、対応を行うことはできている。今後も適宜環境の整備は行っていく。
業務改善	6	7	0	・毎日の会議で前日振り返りを行っている。記録していつでも見られるように用紙とチャットを利用している。	・会議に参加できなかった職員は、チャットで確認することを今後も徹底していく。
	7	3	4	・評価表はないが、送迎時や電話などで情報交換するようにしている。	・初回のため、保護者評価は実施できていない。今後、この評価を受け業務改善を行っていく。
	8	7	0	・昨日の振り返り今日の予定を毎日設けている。 ・業務上の困りごとを相談しやすい環境と	・会議に参加できなかった職員は、チャットで確認することを今後も徹底し行っていく。
	9	4	3	・第三者委員は立てていない。 ・第三者委員は立てていないが、相談員や児童相談所等に相談し対応などの意見をいただいている。	・第三者による外部評価はまだ行ってない。今後、検討していく。 ・今後も、相談員、児童相談所、子育て支援センターとは連携し、助言をいただいく。
	10	7	0	・研修を受けられるよう、職員の配置が工夫されている。	・意欲的に参加していく。 ・外部、内部に関わらず職員の意識向上、技術向上のため積極的に参加をしていく。
	11	7	0	・ホームページ、玄関提示で支援プログラムを公表している。 ・ホームページにて公表している。 ・職員間で話し合いを行い、一人一人のプログラムを作成している。	・支援プログラムを定期的に見直し、公表を行っていく。 ・日々のプログラムについては、おたより等で今後も発信していく。
	12	7	0	・お子さんと保護者のニーズや課題を客観的に捉え分析した上で、個別支援計画を作成している。	・今後もニーズや課題分析を行い、適切に作成を行っていく。
	13	7	0	・職員で情報を共有しながら会議をし検討して作成している。 ・話し合いをしながら行っている。 ・全員が計画案に目を通し、修正を加えながら作成している。	・今後も、職員全員が参加し作成会議・検討会議を行っていく。

適切な支援の提供	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の会議で情報共有を行っている。 ・計画をいつでも見ることができる場所（鍵付き書庫）で保管している。 ・計画書を基に日々の支援を支援会議を行い決めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も計画に基づいて支援を行っていく。 ・今後も、日々振り返りを行い、適切な支援が行えたか？等の検討を行っていく。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・何かあればメモや職員間で共有している。 ・5領域を基準としたアセスメントツールを使い、日々の行動観察を記載できるようにしている。 ・チャットを利用し、職員間で情報の共有は行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も5領域を基準としたアセスメントツールを使い、適切なアセスメントが取れるよう継続していく。 ・今後も、共有はチャット・書面にて確認が出来る体制を継続していく。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・5領域を踏まえ計画書作成を行っている。 ・個別支援計画書には5領域の記載を行い、わかりやすくしている。 ・職員間で話し合い、具体的な支援内容になるように意識している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、個別支援計画書には、専門用語は多様せず、保護者にもわかりやすいよう配慮し作成を行っていく。 ・職員間での共有も、支援がしやすいよう行っていく。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・療育企画会議を月1回開催、立案を行っている。 ・毎月療育企画会議として支援内容を職員で相談して考案している。 ・一人ひとり職員が立案をすることになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、療育企画検討会議を行っている。今後も行っていく。 ・立案は個々に考えてもらい、それらを踏まえて会議を行いプログラムの作成を行っている。今後も行っていく。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・活動プログラムが固定化しないよう療育企画会議を毎月行っている。 ・工場見学や地域の図書館等公共の場での経験が積んでもらえるようプログラムを組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の流れはルーティン化するようにしているが、主となる活動は固定化しないよう工夫している。今後も固定化しないようにし、様々な経験が積めるように工夫していく。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動、個別活動を組み合わせ支援を行っている。 ・それらを踏まえ個別支援計画書を作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動では、2～3人の集団や10人の集団等、同じ集団活動でも内容を変更し体験を積む機会を設けている。 ・個別、集団を踏まえて個別支援計画書の作成を行っている。今後も行っていく。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・パート職員に伝え忘れてしまう事がある。チャットでは確認できる状態だが、口頭で伝えることが出来ないことがある。 ・午前中に一日のスケジュール確認や準備等を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々会議を行っている。今後も継続的に行っていく。 ・療育企画会議を行っているので、準備は事前に行えるようにしていく。 ・連携が円れるよう声掛け等は忘れずに行っている。今後も行っていく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日振り返りを行い、共有理解している。 ・支援の対応は、職員間で話し合い振り返りを行い、考察して気付いた点等を共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援当日に会議が行えない場合は翌日に行い振り返りを行っている。気づいた点等否定的に捉えるのではなく、肯定的に考え、支援が良いものになるよう工夫している。今後も行っていく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りの会議記録を必ずとっている。 ・毎日支援記録の入力をして記録している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の振り返りは日々行っている。検証・改善につなげるようにしている。今後も継続的に行っていく。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングの日程を決め、計画の見直しを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にモニタリングを行い、見直しを行っている。その際、相談員にも参加してもらえよう連絡調整を行っている。今後も行っていく。
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを取り入れながら多様な学習・体験・交流活動を行い、支援している。 ・将来的なことを見据えて、プログラミングやタイピング等に取り組む時間を設けている。 ・この地域で育っていく子ども達に多くの経験を積んでもらえるよう、公共の施設を利用する機会をも設けている。 ・公園等では地域の子どもと遊びを共にする等交流を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来を見据えて/パソコン活動や掃除等を積極的に取り入れている。 ・微細活動・粗大活動などを適宜取り入れている。 ・地域の方に協力をしていたきながら、買い物体験や農業の観察等をさせていただいている。 ・ルールを決める際は職員間で一方的に決めてしまうのではなく、SSTを通して子ども達と話し合いお互い納得したうえで決めている。 ・今後は就労支援施設の見学等も行っていく計画を立てている。 	

	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・他の職員を手本にして選択問題にしたり、どうしたらよいかなど聞き出すようにしている。 ・製作物では、いくつか種類を準備しておく、自分で選んで貰っていることが多い。 ・活動を自己選択できる機会を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「疲れている」「今は横になりたい」「〇〇をしてから●●する」等の発信は見逃さずに対応を行っている。 ・自己選択が出来るよう選択肢を用意し決めてもらう等のことも行っている。今後も子どもの特性や状況を踏まえ自己決定する力が育つような支援を心がけて行っていく。そのための職員のスキル向上を行っていく。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者が中心となり参画している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、児童発達支援管理責任者が中心となり参画していく。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医と連携を図りリハビリの様子を伺い、事業所で取り組める支援の提案をいただき、実践をしている。 ・学校との連携は密に行い、関係機関で情報の共有を行うなどしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も関係機関と連携を取り、支援に活かしていく。 ・今後も、連携を密に取り合っていく。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・担任や周囲の先生とコミュニケーションを取って、聞くようにしている。 ・保護者や学校連絡のやり取りができるように、ライン登録やスクリーンを利用して情報共有を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コピーを取らせていただき、確認が出来る状況を作っているが確認不足で送迎時間を間違えてしまうことがあった。その後は確認作業を密に行い不明点がある場合は学校に問い合わせをし、間違いがないか確認をしている。今後も注意を払って適切に対応を行っていく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・作成された資料を見たり、職員に聞くようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今のところ対象児童はいないが、相談員の情報を見たり聞いたりして理解に努めている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、対象とする児童はなし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ移行している児童なし。 ・まだ放デイから福祉サービス事業所へ移行する児童がいない。 ・今後移行する児童が出てきた場合、情報の提供を行っていく。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援センターとの連携は取るように努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、児童発達センターとの連携は取れているが不十分などがあるので、今後は密に行っていく。 ・スーパーバイズの研修は受けている職員がいる。他の職員にも受けてもらえるよう研修参加の機会を設けていく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の児童館に遊びに行き、交流ができるように工夫している。 ・活動の中で児童館や子どもの国等利用している。 ・児童館などの他児のいる場に出かける機会を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ交流があまりない為、今後交流が行えるよう各関係機関にお願いをして交流の機会を増やしていく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・現場に慣れてきたら、参加していきたい。 ・これからしていく。 ・所長が行ってくれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・太田市の放デイ部会・こども部会に参加している。今後も積極的に参加していきたい。 ・今後、職員も積極的に参加していけるようになる。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に様子を伝えたり、時には電話で伝えている。 ・日頃の出来事をお伝えして情報共有を行っている。 ・送迎時やモニタリングを通して、共通理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も送迎時やモニタリングなどで共通理解を深めていく。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・12月から2回、ペアトレの機会を作り発信する。 ・子どもや家族の意向を確認できている。 ・家族参加のプログラムを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ、ペアトレを開始していなかったが、今後行っていく予定。座談会は行っているので、今後日程を調節していく。
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		<ul style="list-style-type: none"> ・入所の契約の際に説明している。今後も丁寧にわかりやすく説明をしていけるようにしていく。 	
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子を伝え、保護者の考えを送迎時に聞き出している。 ・子どもや家族の意向を確認できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者や子どもの意向をしっかりと聞き取る事と職員間の会議での共有を充実させていく事を大事にしている。 	
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0		<ul style="list-style-type: none"> ・説明を行い、保護者からの同意を得ている。今後は丁寧なわかりやすい説明を心掛けていく。 	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐ答えられない相談は、他の職員と話し合っで答えるようにしている。 ・送迎時に話を聞いたり、必要に応じて面談の場を計画している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で相談が必要な場合は、会議を設けて相談してから助言と支援していく。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に保護者が参加できる会を計画している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・座談会を開催して、保護者同士の交流の場を設けているが、兄弟同士の交流の場は設けられていないので、今後は兄弟が参加できるイベントを企画して行く。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・他の職員と相談し、協力し合っで答えるようにしている。 ・本部とも相談しつつ、事業所内で対応策を考え当日中に対応を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情に関しての対応は迅速に対応を行っている。今後も迅速かつ適切に行っていく。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・行事予定やおたよりを担当を決めて月ごとに作成している。 ・毎月おたよりを発行、毎日ブログで発信している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もSNSやおたよりを活用し、詳しく情報を提供していく。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・外部にもれないように十分注意し管理している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も個人情報の取り扱いに留意して行く。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・情報伝達時にわかりやすいよう配慮できている。(海外の方には、ひらがな単語レベルの会話を行う等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も情報伝達をわかりやすく行っていく。
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ・オープンして1年たたないので少しずつ地域住民を招待する行事を計画してみた。 ・今後地域住民を招待できる行事を検討していきたい。 ・まだ取り入れていないため今後参加していく。 ・地域住民との会話を多くできるように今後も招待できるようにしていく。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0		<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルに沿った訓練を行っている。 ・定期的に見直しを行い、保護者周知も行っていく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・火事の訓練など、あらかじめ子どもに伝えず行う訓練をやった。 ・避難訓練を定期的に行っている。事前告知は行ってないが行った際は、その時の様子を保護者に伝え自宅に災害があったときに活かしてもらえるよう状況を伝えている。 ・行った際は、ブログやおたより、送迎時に保護者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・BCPに沿った避難災害時の訓練を行っている。今後は見直しを行い、必要な訓練を今後も定期的に行っていく。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員で情報共有し、状況の確認。 ・記録を見て確認した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で情報共有を行っている。変更点はないか随時確認して行く。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・お昼やおやつ時にアレルギーに気を付けて出している。 ・紙に書いて貼ってありわかりやすくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・紙を掲示して、全職員にわかりやすく行っていく。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加し安全管理に対する理解を深めることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も安全管理を十分に行っていく。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・室内外、送迎車の安全点検を日々行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画を確認し、今後に活かしていく。 ・安全計画の内容を保護者へ周知していく。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・どうしていくか全体で検討し、再発防止のための対策を全体で周知するようにしている。 ・ヒヤリハット発生時は会議で話すとともに報告書を上げまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット発生時は事業所内で共有を行い再発防止に努めている。今後も継続して行っていく。 ・見逃してしまいそうな小さなことも再発防止に努めている。

53	<p>虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。</p>	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加し虐待に対する理解を深める事ができた。 ・研修時間を獲得できている。 ・虐待防止の研修を受けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県の虐待防止研修に参加し、職員研修も行っている。今後も行っていく。 ・どんなことが虐待に当たるのかの検討も行っていく。
54	<p>どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。</p>	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束の研修を受け、契約時に十分に説明をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在身体拘束を行わないといけない児童のお預かりはしていない。 ・契約時に身体拘束についての説明はしっかりと行っている。今後も行っていく。